

令和8年第4回瑞浪市議会定例会一般質問要旨、質問順位表

令和8年9月29日(火)・30日(水)

順位	1	議席番号	12	質問者	成瀬 徳夫
標題1	火災対応について				答 弁 者
要旨	ア 本市の防火対象物に対する防火指導はどのようなか。				消防長
	イ 林野火災における消火対応及び予防対応としての林道整備、啓発はどのようなか。				消防長 経済部長
	ウ 小中学校における防災教育はどのようなか。				教育委員会事務局長

標題2	空き家発生の抑制と対策について				答 弁 者
要旨	ア 本市の空き家対策で、空き家の抑制ができていますか。				建設部長
	イ 本市の今後の空き家対策における、空き家税の考えはどのようなか。				総務部長
	ウ 瑞浪市として空き家税の導入を考えてみてはどうか。				市 長

標題3	瑞浪超深地層研究所跡地活用計画について				答 弁 者
要旨	ア 瑞浪超深地層研究所跡地活用計画はどのようなものと把握しているか。				みずなみ未来部長
	イ 月吉地区工業団地も活用計画に位置付けられているが、工業団地造成計画を変更するのか。				理 事
	ウ 瑞浪超深地層研究所跡地活用計画を前に進める覚悟はあるか。				市 長

順位	2	議席番号	8	質問者	樋田 翔太
標題1	長期休暇におけるこどもの居場所支援について				答 弁 者
要旨	ア 保護者のニーズをどのように把握しているか。				健康福祉部長
	イ 選択肢としてどのような居場所があるか。				
	ウ 関係部署間でどのように情報を共有し調整しているか。				
	エ こどもの居場所をどのように確保していくか。				

標題2	移住定住施策の推進について	答 弁 者
要旨	ア 本市における移住定住施策の成果はどのようなか。	みずなみ未来部長
	イ 移住者のニーズをどのように把握し分析しているか。	
	ウ どのような世帯を移住定住施策の主な対象としているか。	
	エ 本市の強みを生かし、今後どのように移住定住施策を進めていく考えか。	

順位	3	議席番号	9	質問者	渡邊 康弘
標題1	障がい者の社会的自立に向けた切れ目ない就労支援体制の構築について				答 弁 者
要旨	ア 障がい児から障がい者への相談支援体制の移行について現状はどのようなか。				健康福祉部長
	イ 卒業後の就労支援を踏まえた、学校・障害福祉サービス事業所・ハローワーク等の連携の現状はどのようなか。				
	ウ 一般就労後の「就労定着支援」利用促進についてどのように捉えているか。				
	エ 障害者優先調達推進法に基づく調達目標の全庁的な達成と、発注品目の拡大に向けた取り組みを進めるべきではないか。				

標題2	物価高騰対策の成果と令和9年度予算における対応について	答 弁 者
要旨	ア これまでに実施した物価高騰対策の成果と課題についてどのように捉えているか。	総務部長
	イ 令和9年度予算において物価高騰対策予算をどのような枠組み・方向性で考えているか。	
	ウ 医療・介護・保育施設に対する物価高騰対策支援を実施すべきではないか。	

順位	4	議席番号	11	質問者	小木曾 光佐子
標題1	大規模災害への備えについて				答 弁 者
要旨	ア 災害時に避難所となる屋内運動場への空調設備設置の進捗状況と今後の設置計画はどのようなか。				教育委員会事務局長
	イ 避難所となる各施設の収容人数を把握しているか。				総務部長
	ウ 二次災害防止のために感震ブレーカーの設置の促進をしてはどうか。また補助金対象にしてはどうか。				消防長
	エ トイレトレーラーの運用または協定について本市の体制はどのようなか。				総務部長
	オ 本市において罹災証明を申請する方法はどのようなか。				健康福祉部長
	カ 防災ガイドブック改定に向けて重要視することは何か。				総務部長
	キ 避難所となるこども園や小中学校の再開時期についてどのように考えているか。				

順位	5	議席番号	6	質問者	三輪田 幸泰	
標題1	ごみの減量化について					答 弁 者
要旨	ア 本市の一人当たりのごみ排出量の推移はどのようなか。					経済部次長
	イ ごみの減量化のための施策の実施状況はどのようなか。					
	ウ ごみの減量化のためには、更なる取り組みを実施すべきではないか。					

標題2	不燃物最終処分場について	答 弁 者
要旨	ア 現在の不燃物最終処分場の埋め立て状況はどのようなか。	経済部次長
	イ 一般的に不燃物最終処分場の計画着手から供用開始までの期間はどれくらいか。	
	ウ 次期計画に着手すべきでないか。	

順位	6	議席番号	13	質問者	榛葉 利広
標題1	子どもの大切な命を守る体制の強化について				答 弁 者
要旨	ア 我が国および本市における現状認識はどのようなか。				教育長
	イ 市内小中学校における心の健康を保つための取り組みはどのようなか。				教育委員会事務局長
	ウ ゲートキーパー養成講座は、どのように取り組んでいるか。				健康福祉部次長
	エ デジタル相談窓口の取り組みはどのようなか。				
	オ 学校、福祉部局、医療機関などの連携については、今後どのように取り組んでいくのか。				健康福祉部長

標題2	災害時の受援体制の強化について	答 弁 者
要旨	ア 災害時の支援に関する計画の詳細はどのようなか。	総務部長
	イ 避難所運営、住家被害認定、罹災証明書交付、被災者相談などについて、災害時に必要となる職員数と、不足が見込まれる職員数を事前に算定しているか。	
	ウ 人的応援を要請する判断基準、責任者、県や協定自治体への要請ルートは明確になっているか。	
	エ 受援計画に基づく全庁的な訓練を行い、その結果を踏まえて計画を見直す考えはないか。	

順位	7	議席番号	7	質問者	辻 正之
標題1	災害発生時の廃棄物処理について				答 弁 者
要旨	ア 災害廃棄物の仮置場や搬入方法等、市民に対する周知はどのようなか。				経済部次長
	イ 災害発生後、可燃物焼却施設を再開するまでの期間はどれくらいか。				
	ウ 倒壊した家屋等を、公費解体するときの流れはどのようなか。				
	エ 公費解体するとき、思い出の品や貴重品を、本市はどのように扱うのか。				

標題2	健康づくり計画「みずなみ健康21（第3次）」における子どもの健康を支える取り組みについて	答 弁 者
要 旨	ア 乳幼児健康診査及び乳幼児教室の実施はどのようなか。	健康福祉部次長
	イ 3歳児健康診査時に実施されている尿中食塩濃度検査を活用した食生活改善の指導はどのようなか。	
	ウ 肥満傾向児に対する個別指導はどのようなか。	教育委員会事務局長
	エ 公立こども園において「楽しく食べる子どもを育む」を目標としているが、各年齢に合わせた、食育の実施はどのようなか。	健康福祉部長

順位	8	議席番号	2	質問者	犬塚 利彦
標題1	災害時の避難体制について				答 弁 者
要旨	ア 瑞浪市で想定される自然災害はどのようなか。				総務部長
	イ 災害備蓄品の状況はどのようなか。				
	ウ 各指定避難所と防災倉庫の立地状況はどのようなか。				
	エ 災害関連死を減らすために、避難所におけるＴＫＢの環境改善に取り組んではどうか。				

標題2	中等度難聴の高齢者への支援について	答 弁 者
要旨	ア 高齢者に対する補聴器購入助成制度を設けている県下自治体の状況はどのようなか。	健康福祉部長
	イ 本市においても高齢者への補聴器購入助成制度を創設できないか。	